

特養以外での生活が困難な理由記入書（要介護1・2）

◇ 要介護1・2の方の申込みについて

平成27年4月以降、新たに特別養護老人ホームに入所できる方は、原則要介護3以上の方に限定されま
す。要介護1・2の方については、やむを得ない事情により、特別養護老人ホーム以外での生活が著しく困
難と認められる場合に限り認められます。（特例入所）

※下記の【 特例入所の具体的な要件 】に該当する場合は、《特養以外での生活が困難な理由記入欄》に
記入してもらってください。（記入者は、原則家族以外のケアマネジャー、医療関係者等本人状況を知っ
ている方です）

※ できるだけ家族以外の方がご記入ください。

・本人の状況を把握している方（例：ケアマネジャー、ヘルパー、医療関係者、民生委員、地域包括支援セン
ター（ケア24）職員等）

【 特例入所の具体的な要件 】

1. 知的障害・精神障害等を伴って、地域での安定した生活を続けることが困難
2. 認知症高齢者であり、常時の適切な見守り・介護が必要
（1・2-日常生活に支障をきたすような症状・行動、意思疎通が困難な状態などが頻繁に見られる
等）
3. 家族等による虐待が深刻であり、心身の安全・安心の確保が困難
4. 独居や老老介護などで介護できる家族が近くになく、かつ地域での介護サービスや生活支援の供給
が不足している
（*在宅サービスを利用できる状況にあるにもかかわらず、サービスを利用していない場合は該当
しません）

《特養以外での生活が困難な理由記入欄》 入所希望者氏名 ○○ ○○

該当する要件は何番ですか？ (該当番号に○をして下さい)	1	2	3	4
---------------------------------	---	---	---	---

番号	その番号の具体的な理由を記入して下さい。
2	一人で外出してしまい、他者からの誘導がないと、どうしてよいか分からなくなる。その結果、困って帰れな くなることが頻回で、警察に保護される。その回数が日に日に増えており、近くには交通の激しい幹線道路 もあり以前渡ろうとしてしまったことから、事故にあう危険がある。
4	兄弟もなく未婚のため、ずっと単身生活をしてきた。ケア24も関わってくれて、在宅でのサービスを入れて いるが、本人の介護度では介護保険のサービス(ヘルパー派遣等)が足りないため、自費でサービスを受 けているが、年金もわずかで貯金も切り崩しており、経済的にも困窮している。

※特養以外での生活が困難な理由に不明な点等が生じた場合には、ケアマネジャー等から聴取等によ
り入所の必要性について確認をさせていただく場合があります。

記入日	令和 □ 年 □ 月 □ 日	記入者氏名 (本人との関係)	○○ ○○ (ケアマネージャー)
事業所名等	△△△△△	電話	×× (××××) ××××